

SIP 新課題候補：重要インフラ等におけるサイバーセキュリティの確保

参考資料 2

H27(2015)年度～H31(2019)年度、H27年度予算：5億円(予定)

経緯

6月18日(第10回CSTI)

8月6日

9月15日～10月5日

10月15日

11月10日(第12回CSTI:持ち回り)

新課題候補「重要インフラ等におけるサイバーセキュリティの確保」の承認
情報セキュリティ大学院大学・後藤厚宏教授の内閣府政策参与への任命

研究開発計画案パブリックコメントの実施

ガバニングボードでの事前評価

実施方針の決定予定

PD候補



情報セキュリティ
大学院大学教授
後藤 厚宏

達成目標

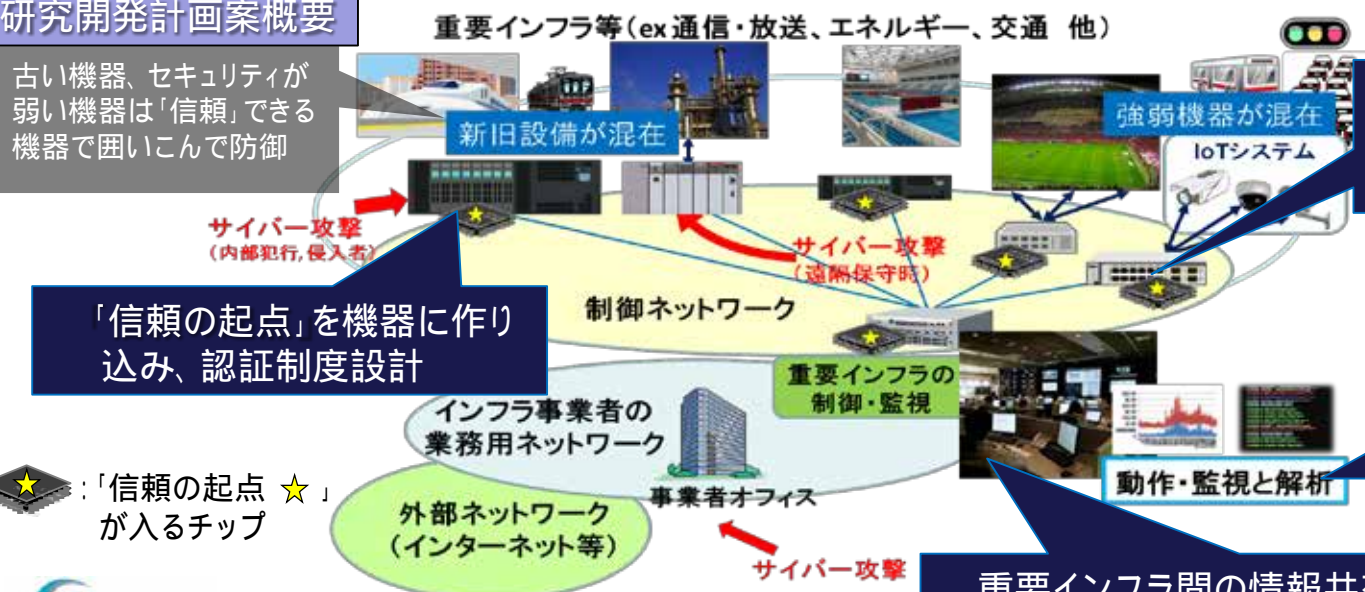
- 悪意のある機能を“持ち込ませない”、悪意のある動作を“いち早く発見する” システムの実現
- 国産セキュリティ技術を確立。重要インフラ産業の競争力強化、安全な社会基盤実現に貢献
2020年五輪大会の安心安全な開催

研究開発計画案概要

古い機器、セキュリティが
弱い機器は「信頼」できる
機器で囲いこんで防御

「信頼の起点」を機器に作り
込み、認証制度設計

★：「信頼の起点 ★」
が入るチップ



システム起動時、
運用時にもセキュ
リティを確認

動作監視・解析
「信頼」できる機器での
分析により迅速対応

重要インフラ間の情報共有プラットフォームと
セキュリティ運用のための人材育成